

■令和7年度 宿泊税を財源とした事業一覧

単位(千円)

施策	個別施策	事業名	事業概要	事業費	事業費の内訳			担当課	
					宿泊税	その他特定財源	一般財源		
リゾート地としての質の向上	ニセコ・羊蹄山の環境保全	ニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会負担金(なだれ・山岳事故防止対策事業)	倶知安・ニセコ両町やニセコアンヌプリに立地する各スキー場などで構成するニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会の負担金。ニセコルールの啓発やニセコなだれ情報の強化・継承を行っていく。	2,961	2,500		461	観光商工課	
		羊蹄山管理保全事業	羊蹄山・半月湖の環境保全の取組に係る費用。羊蹄山麓5町で構成する羊蹄山管理保全連絡協議会負担金も含まれ、羊蹄山管理保全連絡協議会の運営経費、登山者の安全を確保するための避難小屋管理経費や案内パンフレット作成も対象。	1,748	1,500		248	観光商工課	
	安心・安全なリゾートの形成	ニセコひらふ安全センター事業(臨時交番の運営)	リゾート開発に伴う急速な交流人口の増加や国際化の進展に伴い、ニセコひらふ地区における地域住民や観光客の安全安心を確保するため、倶知安警察署管内から警察官、また道警本部から自動車警察の派遣をうけ、同地区に臨時交番を設置し、運営・維持していく事業。	2,246	1,900		346	住民環境課	
		住居表示台帳図修正等業務委託事業	より一層の安全・安心なリゾート地を形成するために、緊急時にも活用される住居表示(令和4年10月より実施)において、対象となる家屋等の最新の状況を把握し台帳に反映させる事業。	232	100		132	まちづくり新幹線課	
リゾートタウンとしての魅力の向上	“観光インフラ”の整備	「バスに乗ろう」発行事業		ひらふエリアと市街地を結ぶ路線バス及び季節臨時便をひとつにまとめた時刻表を夏季・冬季で発行し配布する。	486	400		86	総合政策課
		外国人患者通訳サービス事業補助金		外国人が受診した際に総合案内及び必要に応じて診察、受付、支払い等の通訳を行うために、倶知安厚生病院に通訳者を複数配置すると共に、タブレット端末によるクラウド通訳も行う。	1,874	1,600		274	福祉医療課
		地域DMO支援事業		本町における観光の旗振り役を担う地域DMO(倶知安観光協会)と連携して、2次交通整備や観光DX等の受入環境整備、グリーンシーズンコンテンツ造成やMICE誘致等の観光入込の繁閑差解消事業、町民優待(Kutchan ID+)促進による観光の地域理解促進、人手不足緩和事業などの一連の観光振興事業を行う。地域DMOの体制強化も並行して進める。	254,068 (281,167)	217,629	1,400	35,039	観光商工課
		人件費		地域DMOの事務担当者の人件費。	42,807				
		事務費		地域DMOの事務経費、計画管理費、データ収集・分析経費。	27,194				
		案内費		JR倶知安駅案内所およびニセコひらふウェルカムセンター案内所の運営経費および案内用印刷物作成費。	13,436				
		着地型連携事業		特に繁閑差の解消に資する既存コンテンツの磨き上げや新規コンテンツの造成を行う事業。自転車イベントのユーザー拡大と誘致、MTBコースを活かしたプロモーションを行う。	7,000 (10,000)				
		サステナブル事業		JクレジットによるCO2削減と森林保全、ガイド育成による観光客受入の質的向上や環境調査を行うほか、環境に負荷をかけない形でのトレッキングルート整備も行う。	3,500 (5,000)				
		サマーコンテンツ事業		繁閑差対策としてのサマーステイ事業費。アーティストレジデンス事業、夏季コンテンツの地域連携事業、サマーイベント拡大を予定。	10,500 (15,000)				
		MICE事業		インバウンド対象のMICE商談会及びプロモーション事業費、MICE誘致について町内リゾートとの連携を強化、冬の滞在満足度向上イベントも予定している。	7,000 (10,000)				
		戦略的広報プロモーション事業		※カッコ内の金額は地域DMOにおいて自主財源などを合算した実際の事業費 広報プロモーションを戦略的に行うため、専門スタッフの教育と発信力強化に継続して取り組む。SNSによる情報発信(FaceBook,Instagram,YouTube等)では、BtoCのみならずBtoBの発信力も強化する。ニセコの話題性や注目度を活かしたパブリシティ強化とメディアタイアップを行っていく。	1,750 (2,500)				
		エデュケーション事業		アクティビティ事業者との連携やMICEコンテンツ活用をして、合宿誘致・教育旅行誘致を行う。MICEと関連する企業研修の営業を強化する。	1,400 (2,000)				
		維持管理業務		山開き・スキー場安全祈願祭、ウィンターオープニングパーティ等のための経費。	581 (830)				
夏季二次交通強化事業(スカイバス、スカイシャトル、夏のナイト号運行)		ニセコエリアの各リゾートをオープントップバスでつなぐスカイバスをはじめ、グリーンシーズンの二次交通を維持することで運転手雇用の通年での確保を狙う。	24,500 (35,000)						
冬季二次交通・交通対策事業		冬季の受入環境整備として、2024-25シーズンからブランドを統一し5系統でニセコひらふ地区内の循環運行とリゾート⇄市街地の運行をしている、ひらふ循環バスおよびくっちゃんナイト号の無料運行継続と需要が大きいことを鑑みた便数の増強を行う。あわせて従業員への通勤による交通混雑緩和の取り組みも行う。	114,400 (117,400)						

■令和7年度 宿泊税を財源とした事業一覧

単位(千円)

施策	個別施策	事業名	事業概要	事業費	事業費の内訳			担当課	
					宿泊税	その他特定財源	一般財源		
リゾートタウンとしての魅力の向上	“観光インフラ”の整備	ニセコエリア観光客受入体制整備事業		9,381 (19,710)	8,000		1,381	観光商工課	
		内訳 ※内訳金額はニセコ観光圏協議会負担金の額および補助金の額	ニセコ観光圏協議会負担金 ※カッコ内の金額はニセコ観光圏において他町負担金や国の補助金を合算した実際の事業費	ニセコエリアに位置する蘭越町・ニセコ町・倶知安町及び各観光団体が構成するニセコ観光圏協議会を通じて、観光圏のプラットフォームである地域連携DMOのAI観光案内機能やニセコアプリを支援することで、受入環境提供の継続を図る。また、バスロケーション情報機能の提供継続を行うほか、全国観光圏協議会関係事業、観光客満足度調査、スタッフ向け冬道ドライビング講習、エキスポ出展なども行う。	7,381 (14,754)				
			観光客対応情報発信 ※カッコ内の金額は補助対象者において自主財源などを合算した実際の事業費	ニセコリゾートマップ発行、リゾートエリアにおけるマップ掲出、ニセコデジタルマップへの情報掲出による、観光地での情報提供に対する支援を行う。	2,000 (4,956)				
		集客観光イベント支援事業		4,580	3,900		680		
		観光施設維持管理事業		13,003	11,100		1,903		
		ひらふスキー場第1駐車場安全管理事業		11,110	9,500		1,610		
		観光パンフレット作成事業		1,036	800		236		
		ニセコHANAZONOリゾート連絡交通補助金		20,400	17,500		2,900		
	ひらふ地区ロードヒーティング事業		17,894	17,894			建設課		
	持続可能な観光地づくり	タクシー不足解決に向けたニセコモデル実証事業		20,200	17,300		2,900	総合政策課	
町民向けタクシー確保事業		7,208	3,000	3,600	608				
ニセコひらふエアリアマネジメント交付金		9,210	7,900		1,310	観光商工課			
宿泊税の啓発徴収に係る経費等		宿泊税徴収事務事業		3,477	3,477		税務課		
		宿泊税特別徴収義務者徴収奨励金		14,000	14,000				
合計				395,114	340,000	5,000	50,114		

※事業費及び事業内容は令和7年度当初予算時点のものである。地域DMOの事業内容や事業額は、国等の各種補助金の活用により年度途中での変動が見込まれる